

## 平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

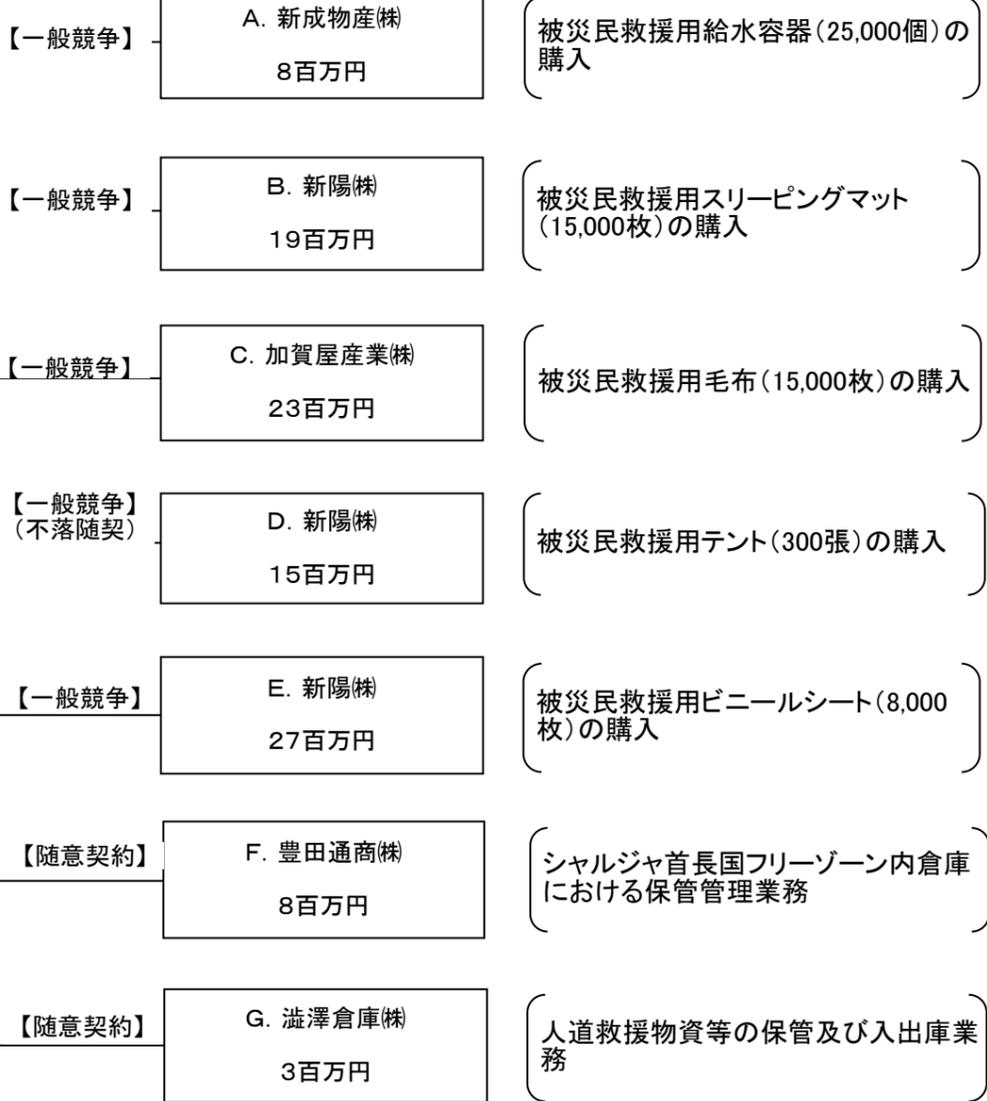
事業名	人道救援物資備蓄経費		担当部局庁	国際平和協力本部事務局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	事業開始：平成9年度		担当課室	国際平和協力本部事務局		荒木 潤一郎		
会計区分	一般会計		施策名	19-① 国際平和協力業務等の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(第25条)		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成4年法律第79号)(以下「国際平和協力法」という。)に基づき、国際連合等による人道的な国際救援活動に対し、適切かつ迅速な物資協力を行うことを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国際連合等から人道的な国際救援活動への物資協力の要請を受けた場合、迅速に対応できるよう人道救援物資の調達及び備蓄(物資の保管・管理)等の業務を実施している。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	136	147	159	126	116	
		補正予算	0	41	0	0		
		繰越し等	8	0	△ 27	0		
		計	144	187	132	126	116	
	執行額	142	158	103				
執行率(%)	98.6%	84.5%	78.0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	政策の性質上、数値化した定量評価になじまないため、測定指標を肯定評価とする。		成果実績	—	肯定評価	肯定評価	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	備蓄物資を使用した物資協力の回数		活動実績 (当初見込み)	回	2	1	—	—
単位当たりコスト	— (円/回)		算出根拠	X(執行額)÷Y(物資協力回数) 平成22年度は、国際連合等からの要請が無かったため、物資協力を実施しなかった。				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	旅費	4	3					
	調達費	60	51					
	備蓄管理費	11	17					
	物資輸送費	51	45					
	計	126	116					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>1.物資の調達 過去の物資協力の実績より、備蓄品目の見直しを行うとともに(7品目→5品目)、備蓄目標についても見直しを行った(3万人分→2万人分) 平成22年度は調達物資全てにおいて、一般競争入札を実施した。平成23年度は入札参加機会の拡大を図るため、調達物資の仕様の見直しを実施するとともに、引き続き調達物資全てにおいて一般競争入札を実施する。</p> <p>2.備蓄(保管・管理) 平成23年度中に国内倉庫を廃止し、海外倉庫に一本化するとともに、海外倉庫についても一般競争入札により、委託先を決定する。</p> <p>3.備蓄物資の相互融通(自治体等との連携) 東日本大震災への対応として、緊急災害対策本部の要請を受け、国内倉庫に備蓄していた毛布1万枚、給水容器7千5百個、ビニールシート4千枚を内閣府政策統括官(防災担当)へ物品管理法に基づき管理替えを行った。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	点検結果に基づき、効率的な予算の執行を図るべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	今後とも効率的な予算の執行に努めることとする。		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○平成22年度公開プロセスの結果 事業番号:157 事業名 :人道救援物資備蓄経費 評結結果:大幅な改善を含め検討する。 取りまとめコメント: ・JICAや自治体や民間との連携などの見直しや倉庫をバーチャルにできないかなどを検討する必要 ・備蓄量に関しては海外との比較が必要 ・仕様を見直すなど、調達にあたっては、実質的競争の確保ができるよう、一層の工夫が必要</p>			
内閣府国際平和協力本部HP <a href="http://www.pko.go.jp/PKO_J/operations/relief.html">http://www.pko.go.jp/PKO_J/operations/relief.html</a>			

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

内閣府国際平和協力本部  
103百万円

物資の調達、備蓄(保管・管  
理)、物資の輸送



A.新成物産(株)			E.新陽(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物資購入費	被災民救援用 給水容器	8	物資購入費	被災民救援用 ビニールシート	27
計		8	計		27
B.新陽(株)			F.豊田通商(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物資購入費	被災民救援用 スリーピングマット	19	物資備蓄管理費	シャルジャ首長国倉庫借料及び管理料	8
計		19	計		8
C.加賀屋産業(株)			G.澁澤倉庫(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物資購入費	被災民救援用 毛布	23	物資備蓄管理費	人道救援物資等の搬出入料及び管理料	3
計		23	計		3
D.新陽(株)			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物資購入費	被災民救援用 テント	15			
計		15	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

## 支出先上位10者リスト

### A.新成物産(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新成物産(株)	被災民救援用 給水容器の購入	8	1	99

### B.新陽(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新陽(株)	被災民救援用 スリーピングマットの購入	19	2	95

### C.加賀屋産業(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	加賀屋産業(株)	被災民救援用 毛布の購入	23	6	76

### D.新陽(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新陽(株)	被災民救援用 テントの購入	15	2	100

### E.新陽(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新陽(株)	被災民救援用 ビニールシートの購入	27	2	95

### F.豊田通商(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	豊田通商(株)	シャルジャ首長国フリーゾーン内倉庫における保管管理業務	8	1	100

### G.澁澤倉庫(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	澁澤倉庫(株)	人道救援物資等の保管及び入出庫業務	3	1	100